

アニメで考える、アニメで伝える、 わたしたちのまちと未来

高校生と日本語学習者のアニメーターディング

おとなたちに言いたい！
アニメとオノマトペで表現するSDGs

3日間のワークショップ
オンライン開催

2021年 12月12日(日) 12月19日(日) 12月28日(火)
午後5時～午後8時(海外参加 GMT午前8時～午前11時)

アニメーション(アニメ)制作と発表を通じて学びを深める、アニメーターディング。

SDGs(持続可能な開発目標)の目標を選び、「わたしたちのまちと未来」をアニメとオノマトペで表現するワークショップです。

さあ！多文化なかまといっしょに、おとなに言いたいことーわたしたちの未来のために、おとなはちゃんとしなきゃダメじゃないか！ーをアニメにしよう！



参加無料

対象者 高校生(日本在住者)、内外の日本語学習者(中学生から大学生くらいまで) 定員 20名

申込方法 下記ウェブサイトにある「オンライン申し込みフォーム」でお申し込みしてください。

【募集期間】2021年9月下旬募集開始 申し込み多数の場合は抽選とします。

参加条件 準備するもの: スマホ/タブレット/カメラ付きパソコンのいずれか1台以上、インターネット接続(定額制)、アニメ制作に必要な道具や材料は各自準備していただきます。教材は各自プリントアウトしていただきます。

日本語能力: ワークショップは日本語(やさしい日本語)で進行します。日本語学習者は日本語でやりとりができ、日本語能力試験JLPT N4以上(N3くらいの会話力)が望ましいです。

アプリ: 無料版のZoom、Slack、StopMotionStudioをインストールしていただきます。

講習内容 〈事前〉運営チームとオンライン個別インタビュー、また各自でテーマに関する予習をおこなっていただきます。

12月12日 ワークショップ 1日目

オノマトペ(擬音語・擬声語・擬態語など)、アニメ制作、サウンド・映像編集の基礎を学びます。グループ分けをします。

12月19日 ワークショップ 2日目

グループでテーマを決めて、プロット(物語の筋立て)とストーリーボード(アニメの設計図)をつくります。

12月28日 ワークショップ 3日目

キャラクターなどをつくり、コマ撮りをします。サウンドと映像を編集してアニメを完成させます。

〈事後〉講習 発表会・ふりかえり(公開はしません)。完成したアニメはアニメーターディングらぼのウェブサイトで開催します。

※本ワークショップの内容等は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

この活動では、団体広報等や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影と録画をします。撮影した写真や映像、および参加者が活動中に制作した著作物はウェブサイトやSNS、刊行物等に掲載することがあります。詳しくはウェブサイトをご確認ください。

お申し込み先・ウェブサイト

<http://alljp.org/ws4youth2021>

問い合わせ先 info@alljp.org

問い合わせは日本語または英語でお願いいたします。



主催: 一般社団法人アニメーターディングらぼ

後援: 令和3年度子どもゆめ基金子ども体験活動助成活動「アニメで考える、伝える、わたしたちのまちと未来—高校生と日本語学習者のアニメーターディング」(独立行政法人国立青少年教育振興機構)

協力: 文化学園大学 文化・住環境学研究所

アニメーターディングにわくわくしている日本語教師グループ(「AWN」)